学校だよりNo.2

令和6年4月25日

のびゆく東丘



校訓: 入を大切に 物を大切に 夢を大切に

名古屋市立東丘小学校

日頃より、東丘小学校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

新入学の1年生は学校に、そして2年生以上の子たちは新しい学級に、少しずつ慣れてきています。さあ!ゴールデンウイークです。一所懸命に頑張った4月、子どもたちもそれを見守る大人も、ちょっと一息ですね。頑張った自分たちに何かご褒美を計画してみてはいかがでしょうか。

さて、例年ゴールデンウイーク前の学校だよりでは、交通事故のことを話題にしています。 令和5年度市内小中学生の交通事故件数について教育委員会が把握している範囲で 伝えします。事故件数は小中学生合わせて47件(内、重傷以上は21人)。発生場所は 「交差点」が最も多く、次いで「横断歩道」。原因は、「飛び出し」が最も多いです。また、自 転車の事故が24件あり、その内、ヘルメット未着用が13件です。未着用は、令和4年度と ほぼ同じ割合です。ヘルメットの着用についてはなかなか広がらないのが現実でしょうか。皆 さんのご家庭では、ヘルメットの用意はありますか。朝、交差点に立って子どもたちの登校を 見守っている際に、通り過ぎる自転車を見ると、ヘルメットのない人がまだまだ多いです。ヘ ルメットをかぶることが当たり前になるといいですね。

校長 加藤凡夫

年度始めの各行事について



<4/8(月) 入学式>

126名の1年生の子どもたち。保護者の方々や職員など、多くの人に囲まれ、ドキドキしながらも、校長先生のお話をしっかりと聞くことができました。



< 4/9(火) 始業式>

新年度になり、2~6年 生の子どもたちが初めて登 校しました。今年度の担任 の先生が発表され、期待に 胸を膨らませている様子が 伝わってきました。



<4/12(金) 1年生を迎える会>

全校で1年生を迎える会を行いました。代表委員の子どもたちが中心となり、学校に関する〇×クイズをしながら、楽しい時間を過ごしました。

子どもたちにとって4月は、一つ学年が上がり、新しい学級、新しい担任の先生との学校生活が始まる出会いの時期です。新一年生との出会いもそうです。分団で登校するときには、1年生の子を優しくサポートし、靴箱の前まで連れてくるなど、心温まる場面が多く見られました。

5 FOFE THE RE

B	月	火	水	木	金	土
			十 体力運動能力 調査2~6年 (ボール投げ) 内科検診1・6年	2 腎臟検診1次 体力運動能力 調査6年 視力検査4年	3 憲法記念日	4 みどり の日
5 こども の日	6 振替休日	者 諸費引落し日① 体力運動能力調査 5年 視力検査3年	8 体力運動能力調査 4年 歯科検診 5年・6-4・6-5	9 委員会活動 体力運動能力調査 2・3年 交通訓練1年	10 体力運動能力調查 予備日 視力検査2年 WEBQU(~5/20)	11
12	13 視力検査1年	14 避難訓練 両眼視機能検査 1年	15 授業参観 2·3限 (奇数学級) 視力検査ひみのさ	16 授業参観 2・3限 (偶数・ひみのさ学級)	17 眼科検診 (全校児童)	18
19	20 諸費引落し日② 腎臓検診二次 聴力検査5年	21 聴力検査3年	22 中津川野外学習 5年	23 中津川野外学習 5年	24 学年だより配信 中津川野外学習 5年	25
26	27 4時間授業 教育相談① 聴力検査2年	28 4時間授業 教育相談② 聴力検査1年	29 4時間授業 教育相談③ 内科検診2·4年	30 4時間授業 教育相談④	3 1 4時間授業 教育相談⑤	

※ 予定は変更になる場合があります。

令和6年度 本校の働き方改革の取組について

昨年度3月に配信しました学校だよりでもお伝えしましたが、下記のとおり、学校における働き方改革に取り組んでいます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

時間外の 電話対応	・ 電話対応を行う時間帯が変わりました。【学校課業日: 7時 45 分から 17 時 15 分まで】※ 上記外の時間は、自動音声によるアナウンスが流れます。
日課表 (下校時刻)	 清掃時間を5分短縮し、下校時刻を早めました。 【5時間授業日:14時25分頃】 【6時間授業日:15時20分頃】
4時間授業日 (給食あり)	4月や9月当初を中心に、4時間授業日を設定しています。 ※ 詳細につきましては、令和6年度主な年間行事予定(1年生は入学式の日に紙面で配付、2~6年生は昨年度2月29日に配信)をご覧ください。

【重要】タブレット端末の持ち帰りと充電のお願い

タブレット端末の使用が始まっています。(1年生は2学期以降に使用予定)



昨年度より、原則、学校で使ったタブレットは家庭に持ち帰ります。そして家庭で充電し、次の使用時に学校に持ってきます。 充電を忘れると、学校でタブレットを十分に活用できないことになりますので、帰宅後はすぐに充電するよう声を掛けていただけると助かります。保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。